

[大城真孝議員 登壇]

○15番 大城真孝君 一般質問を行います。1. 水道事業について。(1) 将来、上水道を広域化・事業統合と聞く。津嘉山と神里地域の上水の一部はブレンド水だと思うがどのように認識されているか。

2. 津嘉山小学校南側避難通路整備について(1) 津嘉山小学校南側避難通路整備が今年度予算計上されていないがその理由を問います。以上。

○議長 宮城清政君 副町長。

○副町長 国吉真章君 それでは、1点目の質問事項、水道事業についてお答えします。沖縄県は、平成44年度までに離島を含む県内全域での上水道の広域化を計画しているようであります。また、町内では津嘉山地域、山川地域及び神里地域の一部で約200世帯にブレンド水が供給されておりますが、町全域を企業局からの給水を利用できたほうが望ましいと考えております。

○議長 宮城清政君 教育長。

○教育長 赤嶺正之君 質問事項2番目、津嘉山小学校南側避難通路整備関係につきましてお答えいたします。津嘉山小学校南側避難通路整備事業については、平成28年度予算で計上した用地費・物件補償費を平成29年度に繰り越して事業執行をし、平成30年度より工事を進めてまいります。なお、繰越しの理由といたしましては、国と県の両方とも協議や地権者の相続関係に時間を要したことによるものでございます。以上でございます。

○議長 宮城清政君 15番 大城真孝議員。

○15番 大城真孝君 全地域が望ましいと伺いました。今回取り上げましたのは、南部水道企業団で浄水場の更新見直しの設計が入っておりますので、そこで気になるのが八重瀬と南風原の一部がブレンド水なので向こうを工事してしまうと統一になる前にずっと使わないといけないのか、ブレンド水を使う考えなのか。今の答弁で企業団から望ましいと言っているにもかかわらず、南部水道で進めているのは浄水場の更新事業で、29年度は設計が入っています。そのへんが気になったものだから今回、取り上げています。ただ、水質について取り寄せた資料がありますけれども、今朝電話で職員に確認しましたらブレンド水が硬度は125、南風原の新川配水池では30いくつ、高津嘉山配水池が40.1、両方とも40パーセント台なのです。私たちが南部水道からのものは、県からくるのが85だとなっていたものですから、ファックスで資料をくれと言ったらとてもじゃないけど専門がしか分からない数字がきていますので、朝電話でやり取りした先にお話ししたものです。気になるのは、85ぐらいとは異なることになりますので、

企業団から望ましいと言っていますので、その前に浄水場の更新をまずは止めるべきだと私は思っています。それに対して町長はどう思います。

○議長 宮城清政君 町長。

○町長 城間俊安君 真孝議員がおっしゃっている南風原町一部分のことですが、私は、南風原町は全域ブレンド水ではないと思っておりました。しかし、議員がおっしゃるように、確認しましたら一部分の200世帯、津嘉山の一部分、神里の一部分ということです。これについては、管の整備状況であろうかと思っておりますので、やはりできるだけ公平に一元化できるように、そしてまた今度は浄水場の水質の問題等では新川が35、津嘉山の地域においても40弱ということで、県企業局は85とありますので、「声あり」南部水道の議員の皆さん方に答えた数字と異なっていたことに対しても再度確認しながら、更にまた今

（「休憩願います」の声あり）

○議長 宮城清政君 休憩します。

休憩（午前10時06分）

再開（午前10時06分）

○議長 宮城清政君 再開します。

○町長 城間俊安君 浄水場更新の問題については、県企業が一本化に向けて進めておりますので、南部水道では今少し待って、検討する時期だと、ギーザバンタの自己水はどうするかも含めて再度論議をして結論を出すべきではないかと思っております。当然、南部水道の議員の皆さん方、南部水道の理事も一緒になって十二分に検討し、見切り発車することがないように私たちも十二分に調整してまいりたいと思っております。本当にありがとうございます。

○議長 宮城清政君 15番 大城真孝議員。

○15番 大城真孝君 南風原町では同じ地域に住みながら一部はブレンド水、一部は県からの企業水というように異なることがあってはならないと私は思います。町長は、南部水道企業団の理事ですので、浄水場の見直しをする場合は、八重瀬の町民にぜひ理解を求めてやるべきだと思っております。85となりますと僅かな差ですが、今朝の情報では南風原の両方が40パーセントで3倍の高度の差がありますので、そのへんを一番危惧しています。それから、南風原の一部というのは、国道507号の南側、照屋整形の近く町道から徳洲会側の一部、津嘉山・山川の一部は宇平橋から照屋向け左側の一部、神里は県道48号の南側、この3カ所だと皆さんに報告しておきます。

また、将来的には町の下水道と企業団の上水道の公会計にする前に、企業団が検討している統一化に向けての考えは持っていますかお伺いします。

○議長 宮城清政君 町長。

○町長 城間俊安君 ありがとうございます。先ほど真孝議員がおっしゃっていたその地域においては、私も南風原全部が県企業団からのものだと認識しておりましたが、このように一部分に残っていたことに対して、今後の管入替えの時にはそういう所もおおいに進めさせてもらいたいと思っております。

さらにまた、人口3万人以上の市町村においては公会計に向けての一元化、上下水道も一元化だということで、南風原もその準備をするようにとあります。南部水道では上水道だけ取り組みがされておりますが、今後は下水道も一緒になってやる公会計の問題からすると検討すべきだと、構成団体である八重瀬、南風原でもこの問題を取り上げて準備するようにと指示はしてあります。以前は八重瀬町も2,900名の3万未満で公会計について熟知していないようでしたが、理事会のなかで伺いましたら八重瀬も人口が3万人を超え同じ条件となったということで、公会計に向けた準備、上下水道の一本化・一元化、将来に向けどのような取り組みをしたほうがいいのか、単独でやったほうがいいのかも含めていろいろな角度からどのように進むべきか話合いをもつよう指示しておりますので、一元化に向け私たちは取り組みをしてまいりたいと思っております。

○議長 宮城清政君 15番 大城真孝議員。

○15番 大城真孝君 今、町長の答弁にありましたようにそういう話もありますので、これが具体的に進みますと浄水場は自ずと更新する必要はなくなると思います。やるべきではないと思います。そこはぜひ、理事会の場で、特に南風原町内は同じ企業水ということを経理会のたびに企業団に対して指示して欲しいと思います。この件については終わります。

次に、津嘉山小学校の避難通路については、今回予算が厳しいということで29年度予算に入っていなかったものですから取り上げました。この前の補正で繰越になると、それは何だったのだろうと思いました。28年度は全く何もやっていなかったのに繰越を残したと、皆さんは地権者の理由、県との協議で時間を要したとありました。その物件、一部ではできたのではないかと考えています。その点に対してどう思っていますかお伺いします。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 それでは、28年度の同事業が遅れた理由に関しましてご説明します。まず、この事業は、一括交付金の事業でありまして、毎年、事業採択を得る必要があります。そのなかで国・県からの確認事項が何点かありまして、その確認の調整に時間を要して、同事業の総事業が採択されたのが10月26日となります。それが遅れたことや、また用地購入等に係

平成29年第1回一般質問1日目

る地権者の譲渡所得に係る特別控除についても調査研究が必要だったことから遅れていること
になります。

○議長 宮城清政君 15番 大城真孝議員。

○15番 大城真孝君 部長が言っているのはある程度理解しますが、理由にはなっていない
と思います。相続は1カ所のはずです。上のほうには賛成の方がいますので、向こうの地
権者にやらないのかと聞かれたものですから、予算が入っていないけど継続はしますと私なり
には答えています。一括交付金でしたら、あまり地権者を理由にして欲しくないと思います。
一括交付金だからということで遅れるのか。事業がもしかしたらなくなるのかと思って、今回
取り上げていますので、そこは皆さん30年度より工事を進めてまいりますということですから、
間違いなく執行できるかお伺いします。

○議長 宮城清政君 教育部長。

○教育部長 宮平 暢君 ご指摘のありました件、同事業については、平成29年度に繰り越し
て用地購入・物件補償をしまして30年度に向け鋭意努力してまいりたいと思います。

○議長 宮城清政君 15番 大城真孝議員。

○15番 大城真孝君 皆さんは、地権者にも説明は終わっていますので、できるだけ早めに執
行できるようお願いいたしまして終わります。